

「新たな教育課題に対応しうる自律的で協働的な能力を備えた教員の養成」プロジェクト

取組の背景

▶学校教育を取り巻く課題は山積しており、多様化複雑化している。目まぐるしく変化する学校教育を担う教員は、知識や技術を主体的に更新し、学び続けることのできる実践家であるとともに、直面する様々な課題に対して能動的に解決を図る力量が必要である。

▶また、同僚や保護者はもとより、「チーム学校」の展開に伴って、学校外の専門家や支援者とも協働的に教育活動を進めることのできるしなやかさとたくましさ強く求められている。

プロジェクトの内容

▶内容

- ①教育実践力をアップする「プラスPチャレンジ」
- ②教員としてのレジリエンスと協働性を高める「プラスAチャレンジ」
- ③学校教育に対する視野を拡げ、発達段階を見通した教育を実践する「プラスLチャレンジ」
- ④学びを活性化するアクティブ・ラーニングを取り入れた大学授業の充実

取組内容三本柱

プラスPチャレンジ

プラスPracticeチャレンジとは、**学校での実践経験**を積み、多様な課題に対応する実践力を向上させること

- ・授業でのインターンシップなどのほか、放課後や行事の支援など様々なニーズ
- ・ボランティアオフィスに登録し、保険に加入

プラスAチャレンジ

プラスActivityチャレンジとは、学生の主体的で創造的な活動を推進し、**レジリエントで協働的な能力**を高めること

＜大学の様々な支援＞

- ・大学の認定証：グローバル教員、国際交流活動、運動部活動指導等
- ・経費の支援：e-Project
- ・専門的指導：ピアサポート

プラスLチャレンジ

プラスLicenseチャレンジとは、**複数の教員免許**を取得し、教員として**対応能力の幅**を広げること
＜義務教育を中心とした複数免許取得を推奨＞

- ・小中一貫校、義務教育学校増加
- ・支援の必要な児童生徒への対応
- ・英語に強い小学校教員
- ・複数教科を担当できる教員

具体的な取組内容

京教の元気を応援します！

e-Project@kyokyo (京教学生科研費)

- 最優秀賞：竹の可能性を掘り起こせ！～目指します！京教をより魅力的なキャンパスに！～
 そつたくん賞：LactPren (らくとぷれん) ～農業体験を通じた地域連携と環境教育～
 審査員特別賞：世界を救う？～ミミズコンポストシステムの設置と普及～



グローバル教員・国際交流活動



H28年度ノートテイカー表彰



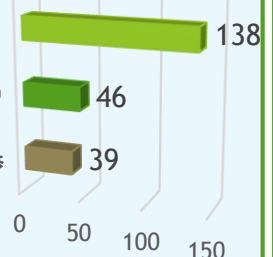
義務教育2種以上の
免許取得者割合
H28年度卒業時 **72.8%**

「プラスPチャレンジ」実績数
H28年度4回生304名のうち

その他の学校ボランティア経験者

教育課題研究実地演習 46

インターンシップ研修 39



アクティブ・ラーニングの充実